

## 茎数少ない！浅水管理で分けつを促進！ 土壌還元（ワキ）が進んでいるほ場は直ちに水交換！

移植後の強風や日照不足の影響で葉齢及び茎数が少ない状況です。  
この時期に発生する分けつは、やがて穂となる有効茎です。  
浅水管理で分けつを促進し、6月中に有効茎を確保しましょう。

### 生育状況（6月9日現在、置賜農業技術普及課生育診断圃）

#### 平坦部「はえぬき」の生育

項目	川西町吉田		概況 (平年値との比較)
	調査値	平年比・差	
草丈(cm)	21.1	81	短い
茎数(本/m <sup>2</sup> )	142	64	少ない
葉数(枚)	5.3	-0.8	少ない
葉色(SPAD)	28.5	-6.1	淡い

#### 「つや姫」の生育

項目	川西町黒川		概況 (平年値との比較)
	調査値	平年比・差	
草丈(cm)	26.0	93	短い
茎数(本/m <sup>2</sup> )	139	76	少ない
葉数(枚)	5.3	-1.0	少ない
葉色(SPAD)	28.7	-5.4	淡い

#### 「雪若丸」の生育

項目	高島町山崎		概況 (平年値との比較)
	調査値	平年比・差	
草丈(cm)	27.7	111	長い
茎数(本/m <sup>2</sup> )	152	68	少ない
葉数(枚)	6.2	-0.4	やや少ない
葉色(SPAD)	32.7	-2.9	淡い

#### 1か月予報（6月8日仙台管区気象台発表）

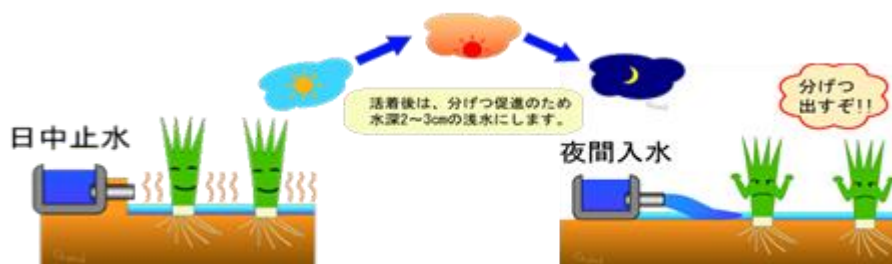
気温：6/10～6/16：高い見込み  
6/17～6/23：高い見込み  
6/24～7/7：平年並か高い見込み  
降水量：ほぼ平年並の見込み  
日照時間：ほぼ平年並の見込み

### 浅水管理で分けつを促進！土壌還元（ワキ）発生の場合はすぐ水交換！

○6月は分けつを促進し、有効茎数を確保する重要な時期です。

分けつを促進する水管理のポイントは以下の2つ！

- ① 浅水管理（水深2～3cm） ② 昼間止水・夜間かんがい



○向こう1か月は高温になる見込みで、土壌還元が進むことが懸念されます。

夜間落水などで根圏環境の改善に努めるとともに、**土壌還元（ワキ）がみられるほ場では、速やかに水交換や一時的な落水（2～3日の田干し）**を行います。

○茎数が不足している場合は、水交換または夜間のみの落水とします。

## 有効茎数確保後は速やかに作溝・中干し！（6月25日には中干し開始）

- ほ場ごとの生育のばらつきが大きくなっています。
- 有効茎数を確保したほ場から遅れずに作溝・中干しを行いましょ**う。
- 作溝は中干し時の排水や登熟期の灌排水を容易にし、地耐力を高める重要な技術です。
- 中干しの目安はほ場に小ヒビが入る程度**です。葉色や生育量に応じて中干しの強度（乾き具合）を調節します。
- 中干し後は、走り水で飽水管理をした後、徐々に間断かん水（2日湛水・2日落水）に切り替えます。

品種別の目標茎数の目安（本/株）

品種	1株あたりの目標茎数	
	坪70株植えの場合	
はえぬき	23本	
つや姫	20本	
雪若丸	27本	
ひとめぼれ	24本	
あきたこまち	22本	

	60株/坪	70株/坪
コシヒカリ	23本	20本

### 【作溝・中干しの効果】

- ◎無効分けつの抑制、根の健全化、受光体勢の良化 → 登熟向上、倒伏軽減
- ◎間断かんがいの効率化 → 地耐力の向上

## 取り置き苗はすぐ処分！

- 梅雨に入り、いもち病の感染に好適な日が増加しています。**補植用取り置き苗は、葉いもちの感染源となります。早急に処分しましょ**う。
- 箱施用剤による葉いもちの防除を行っていない場合は、**6月20日までに遅れず本田施用剤（粒剤等）を散布**しましょ



葉いもちの病斑

## 斑点米カメムシ類の発生がやや多い予想！（県病害虫防除所発生予察情報）

- 畦畔・農道、雑草地の除草（草刈り）を地域ぐるみで行い、地域全体の斑点米カメムシ類の生息密度を下げましょ
- 水田内のイヌホタルイやノビエは**アカスジカスミカメ**の発生源になります。残草対策もしっかり行いましょ



アカヒゲホソミドリカスミカメ アカスジカスミカメ

### **農作業事故と熱中症に要注意！** 声をかけ合い農作業事故ゼロへ！

こまめな休憩と水分補給。ゆとりをもった無理のない作業を心掛けましょ

### **山形県農薬危害防止運動 実施中！** 農薬を使用した際はしっかり記帳！

農薬を使用する際には、使用基準を再確認し正しく使いましょ